

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	防火・防災訓練は、年1回消防の協力の下行っているが、地域住民への広報が不十分で参加して頂けていない現状がある。また、町内の防災組織も稼働していない現状があり、今後地域と協力して実現していく必要がある。	1、あらゆる災害を想定した実践的な防災訓練ができる。 2、地域の一員として、防災組織の稼働に向けて協力できる。 3.グループホームの利用者の現状を知って頂くと共に災害時の協力の重要性を周知する。	・地震後の火災訓練や夜間想定訓練等、より困難な状況が想定される実践的な訓練を実施する。 ・地域住民の参加を促せるようなより実践的な訓練を実施する。(例、炊き出し訓練等) ・地域の一員として防災組織に参加していく。	12ヶ月